



R5年 6月

吉川つばさ保育園



2日(金) 幼児保育参観懇談会
6日(火) 乳児身体測定

7日(水) 幼児身体測定
7日(水) 水害避難訓練
15日(木) お誕生会
★10時20分から行います
23日(金) 引渡訓練

27日(火) 交通安全教室
27日(火) なかよし広場

※行事予定でお知らせしておりました「水害避難訓練」は7日(水)に変更させていただきます。

子育て支援担当より

子どもの力は生活体験で伸びていく

「子どもにはいろいろな体験が必要だ!」ということは多くの方が理解していると思います。だからといって、休みのたびに遠くにお出かけしたり、なにかさせなきゃと、頑張りすぎる必要はありません。

近所の公園で遊びながら季節の草花を見たり、お家の中で洗濯や食事作りを見たり、お手伝いをするこも、子どもにとっては大事な体験のひとつです。子どもは一つの体験から色々なことを学び、いろいろな体験の積み重ねから一つのことに気づいていきます。

お手伝いをすることで「家族の一員としての自覚」「お願いね、と頼りにされる喜び」「ありがとう、役に立ち感謝される嬉しさ」「自分はいろんなことがやれるんだという自信」などいろいろなことに気づいていきます。

ご家庭でこのような体験をしている子は保育園の生活でも、自ら手伝いを申し出たり、身の回りのことを進んで行い、できたことを誇らしげに報告してくれとても自信に満ちた表情をしています!

日々忙しい生活を送る中で、子どものペースに寄り添うことは簡単なことではないかもしれませんが、しかし、子どもにとっては日常の生活そのものが体験であり、その中で自分のできることを自分からするようになるという経験が、心と体の両方に栄養を与えていくのです。

「体験させられる」のではなく「自分から体験する」ことで育っていく過程をともに楽しみましょう。



なかよし広場ってなに?

コロナでしばらくお休みをしていましたが、今年度から再開いたします。

「なかよし広場」は地域の子育てをされている方に向けた子育て支援の活動です。保育園の活動に参加したり、保育園に通っているお友達と一緒に遊んだり等を企画しております。ご家庭で保育をされている保護者の方も参加できますのでぜひお申し込みください! イベント詳細はホームページ「つばさの扉」やインスタグラムにお知らせしていきますので随時チェックをお願いします。

お友達との参加もできますのでぜひ「なかよし広場」についてお伝えしていただけると嬉しいです♪

★お知らせ★

●保育中のお子様の活動様子等の撮影をより充実させるために、今後、園専用の携帯電話も使用していきますことをご承知おきください。

●玄関に置いてあります「落とし物」を6/12に処分させていただきます。お心当たりのある方はお持ち帰りください。また、お名前がないとお子様が困ってしまいます。必ず保育園に持ってきている物すべてにお名前をお書きください。みなさんで「落とし物ゼロ！」にしていきたいと思います。

●**朝雨が降っていても日中晴れて外遊びを行う場合がございます。長靴で登園され、園に運動靴を置いていないお子様は登園の際に運動靴をご用意ください。**

●靴下を履いて登園されないお子様は必ず園に靴下をお持ちいただくか、洋服入れに多めに入れておいていただくようお願いいたします。

❀ センス・オブ・ワンダー ❀

これは著者レイチェル・カーソンの遺作として出版された書籍です。レイチェルが幼いロジャーと海岸や森の中を探索し、植物の感触を楽しみ、鳥の声や風の音に耳をすませ、その時のロジャーの反応や様子が綴られています。

「センス・オブ・ワンダー＝神秘さや不思議さに目を見はる感性」だそうです。ですがその感性は大人になるにつれて失ってしまうことも…生まれつきそなわっている子どもの「センス・オブ・ワンダー」をいつも新鮮に保ち続けるには、住んでいる世界の喜び、感激、神秘などを子どもと一緒に再発見し、感動を分かち合う大切さが書かれています。

これを読んだ後、すぐに子どもたちと一緒に自然を見つけに行きたい、この子たちはどんなセンス・オブ・ワンダーを持っているのか知りたくなり、気持ちがワクワクしました！

短めの書籍なのでちょっとした移動や空き時間にも読みやすく、電子書籍や吉川市の図書館でも借りられます。少しでもご興味を持たれた方はぜひ！

《 保育目標 》

- ひよこ組 ○保育者と安定した関わりの中で、興味のあるものに触れたり体を動かして遊ぶ。
○気に入った玩具で繰り返し遊ぶ。
- たんぼぼ組 ○梅雨時期の保健衛生に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
○保育者に見守られながら好きな遊びをじっくり楽しむ。
- すみれ組 ○自分の気持ちを言葉で伝える。
○次の活動に期待を持ち、身の回りの事を進んでやってみようとする。
- さくら組 ○梅雨時期の自然を見たり触れたりする中で興味や関心を持つ。
○遊びや活動を通して友達と関わる中で、相手の気持ちを知ろうとする。
- ひばり組 ○生活や遊びにはルールがあることがわかり守ろうとする。
○梅雨ならではの自然に関わって見たり遊んだりすることを楽しむ。
- つばめ組 ○友達との関わりを深め、自分の思いを伝えたり相手の話を聞こうとする。
○梅雨時期の自然を知り、天気の変化や雲の動きなどに興味を持つ。

